

かわり方調べとたし算

下の表は、6まいの色紙を兄と弟の2人で分け、2人の色紙のまい数を表にまとめたものです。

兄のまい数（まい）	1	2	3	4	5
弟のまい数（まい）	5	4	3	2	1



兄の色紙のまい数を■まい、弟の色紙のまい数を●まいとして、かんけいを式に表してみましょう。

表をたてにみると、 $1 + 5 = 6$ 、 $2 + 4 = 6$ 、 $3 + 3 = 6$ 、……
たてにならぶ数の合計がどれも6となっています。

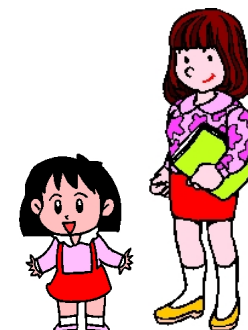
よって、■と●のかんけいを表す式は、次のようにたし算で表されます。

$$\blacksquare + \bullet = 6$$

かわり方調べとひき算

下の表は、たん生日が同じ日の、10才の姉と7才の妹の年れいのかわり方を表にまとめたものです。

姉の年れい（才）	10	11	12	13	14
妹の年れい（才）	7	8	9	10	11



姉の年れいを■才，妹の年れいを●才として，かんけいを式に表しましょう。

表をたてにみると， $10 - 7 = 3$ ， $11 - 8 = 3$ ， $12 - 9 = 3$ ……
たてにならぶ数のちがいは，どこも3となっています。

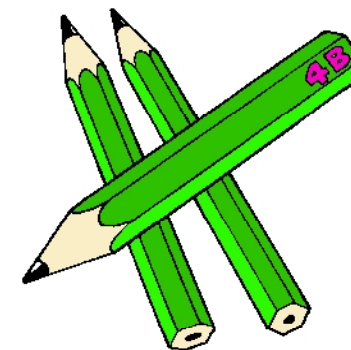
■と●のかんけいを表す式は，次のようにひき算で表されます。

$$\blacksquare - \bullet = 3$$

かわり方調べとかけ算

1本50円のえんぴつを何本か買います。買う本数と代金は、下の表のようになります。

えんぴつの本数 (本)	1	2	3	4	5
代金 (円)	50	100	150	200	250



えんぴつの本数を■本、代金を●円として、かんけいを式に表しましょう。

表をたてにみると、50は1の50倍、100は2の50倍、150は3の50倍。どこも50倍となっています。

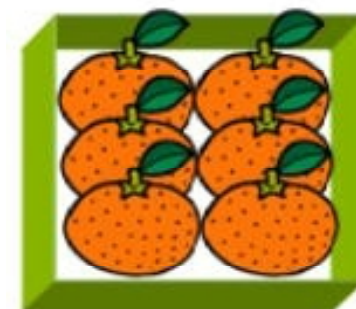
■と●のかんけいを表す式は、次のようになかけ算で表されます。

$$\blacksquare \times 50 = \bullet$$

かわり方調べとわり算

下の表は，1はこ6こ入りのみかんのはこの数と，みかん全部の数のかんけいを表にしたものです。

はこの数（こ）	1	2	3	4	5
みかんの数（こ）	6	12	18	24	30



はこの数を■こ，みかんの数を●ことして，かんけいを式に表しましょう。

表をたてにみると， $6 \div 1 = 6$ ， $12 \div 2 = 6$ ， $18 \div 3 = 6$ ，どれもわり算の答えが6となっています。

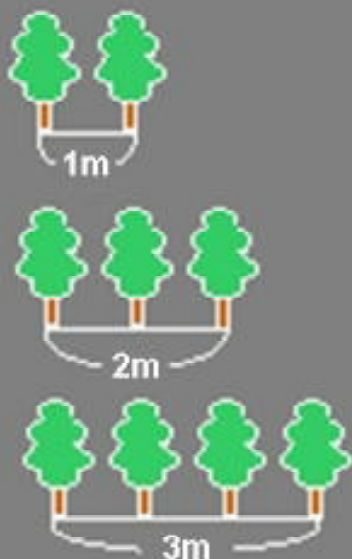
よって，■と●のかんけいを表す式は，次のようにわり算で表されます。

$$\text{●} \div \text{■} = 6$$

変わり方とたし算・ひき算

2つの数量の関係を，表にかいたり，式に表すことで，2つの数量の間のきまりを知ることができます。

〔例〕 木を1mおきに植えていきます。はじからはじまでのきよりを■m，植えた木の本数を●本として，■と●の間のきまりを調べてみましょう。



はじからはじまでの きより(■m)	1	2	3	4	5
木の数 (●本)	2	3	4		

表から， $\blacksquare + 1 = \bullet$ というきまりがあることがわかります。

また， $\blacksquare = \bullet - 1$ と表すこともできます。

かわり方とかけ算・わり算

2つの数量の関係を，表にかいたり，式に表すことで，2つの数量の間のきまりを知ることができます。

〔例〕 1つの植木ばちに花を3本ずつ植えていきます。植木ばちの数を■こ，花の数を●本として，■と●の間のきまりを調べてみましょう。



植木ばちの数 (■こ)	1	2	3	4	5
花の数 (●本)	3	6	9		

表から， $\blacksquare \times 3 = \bullet$ というきまりがあることがわかります。

また， $\blacksquare = \bullet \div 3$ と表すこともできます。